

記者発表資料

平成30年5月16日
国土交通省
大分川ダム工事事務所

試験湛水開始後2ヶ月間の様子を動画にしました ～平成30年2月～4月の様子～

大分川ダムでは2月20日より試験湛水（試験的に水を貯めること）を開始しており、4月末で2ヶ月が経過しました。
2ヶ月間の試験湛水の様子を1つの動画にしましたので、お知らせします。

内 容：試験湛水を開始した2月21日から4月20日までの第二展望所からみた様子を、1分の動画にしました。水が徐々に貯まる様子をご覧ください。
掲載先：大分川ダム工事事務所 HP
<http://www.qsr.mlit.go.jp/oitagawa/koujisyasain.html>

平成30年2月21日



平成30年4月20日



【試験湛水とは】

ダム本体の安定性及び貯水池周辺の異常の有無等を確認するため、試験的に将来ダムで貯め得る最高水位（洪水時最高水位）まで水を貯め、さらに最低水位まで水位を低下させます。

《問い合わせ先》
国土交通省 九州地方整備局 大分川ダム工事事務所
TEL：097-538-3391（代表） FAX：097-538-3850（調査設計課）

調査設計課長 杉田 聡（すぎた さとし）